

ひまわり



第21回 福祉の絵手紙 優秀賞受賞作品 森下 啓子 様

182号

令和7年7月10日

- 2 新役員体制のご紹介／福寿園をはぐくむ会 小久保会長退任
- 3 連載vol.73 ● [記録に残したい記憶]
～貴重な体験を語り継ぐ～
- 4 ▶ 7 各施設トピックス
- 8 ▶ 9 福寿園ニュース
- 9 たぶトピ
- 10 家族会だより
- 11 連載
 - 外国人介護士 紹介インタビュー
 - 祝出産! ベイビーちゃんいらっしゃ〜い
 - 4コマまんが フクちゃん
- 12 第22回福祉の絵手紙作品募集

新役員体制のご紹介

理事及び監事の任期満了に伴ない、新たな理事及び監事が選任されました。令和7年6月18日、法人本部において、定時評議員会が開催されました。30年近くの高きにわたりお務めいただいた山田俊郎理事の退任に伴ない、新たに林勇夫理事、幸村的美理事が選任され、現理事6名は留任となりました。また、監事は榎山勝己監事の退任に伴ない、新たに久野辰夫監事が選任され、1名が留任となりました。その後、新理事、新監事による理事会において、理事長及び常務理事の選定、また、新たに顧問が選任されました。一方、評議員についても改選が行われ、評議員選任・解任委員会により、新たに7名の評議員が選任されました。

新役員体制については、以下のとおりとなりますので、今後とも変わらぬご支援ご理解のほどよろしくお願いいたします。

〈理事・監事〉

理事長 古田周作(再任)

常務理事 中立次夫(再任)

理事 鈴木達司(再任)

山田貴三(再任)

林 勇夫(新任)

柿島喜重(再任)

幸村的美(新任)

後藤章次(再任)

松井道裕(再任)

久野辰夫(新任)

監事

〈評議員〉

評議員

大根義久(再任)

近藤秀樹(新任)

岡田惣二(新任)

仲谷政弘(新任)

藤井正剛(新任)

岩月幸雄(再任)

安田明弘(新任)

永田 尚(新任)

近藤福一(新任)

渡辺正敏(再任)

顧問 鈴木喜玄

古橋一毅

中根芳郎

山田俊郎



福寿園をはぐくむ会「未来」 小久保三夫会長退任



福寿園の後援会である「福寿園をはぐくむ会『未来』」の会長として、2000年から25年の長きにわたり会長をお務めいただいた小久保三夫会長が5月6日開催のはぐくむ会総会をもって退任されました。

会の活動を通じ、地域や子どもたちに「福祉の心」「思いやりの心」を広げべく、情熱をもって取り組んでこられました。

毎年恒例となった小学生の「福祉の心」絵手紙作品募集では、当初、会長自ら渥美半島の小学校を一校ずつ訪ねてお願いに回りましたが、今では県内各地から6,000通を超える応募をいただくようになりました。福祉講演会の開催、広報活動などを通じ、会の発展と法人へのご支援を力強くけん引してくださいました。

退任に際しては、これまでの功績を称え、今後は名誉会長として引き続きご助言をいただくことが、総会にて承認されました。

心より感謝申し上げますとともに、今後のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

連載 73

記録に残したい記憶 ～貴重な体験を語り継ぐ～

貴重な体験を次世代へ伝えていくため「記録に残したい記憶」として、ひとりの方にスポットをあてて体験談をご紹介していきます。



三宅 恵子さん
(ひまわり邸グループホーム)

プロフィール

生年月日：昭和15年6月18日
趣味：買い物 料理
好きな事：オシャレをする事

昭和15年、旧小原村（現豊田市）生まれ辰年。5人姉弟の2番目次女。戦争から帰った父に、その当時まだ珍しかった長靴を買ってもらい、嬉しかったのを覚えています。恥ずかしがり屋の姉は、なかなか学校に履いて行けませんでした。私は早々に、得意気に履いて出かけました。学校の勉強では数学が得意で、計算の速さではいつも一番でした。

19歳で田舎の本家に嫁ぎ、長男の嫁として、苦勞の連続でした。日本の高度成長期に事業を始めた夫を支え、事業の拡大に努め、良いことも悪いことも人並み以上に経験したと



京都善峯寺へ



三女と夫とお茶会へ

思います。得意の数学を生かして、会社の経理を引き受けて、まさに夫婦二人三脚でした。そんな中3人の娘に恵まれ、子育てをしながら、オシャレをする事が好きでした。趣味はショッピングで、休日は名古屋に出かけ買い物を楽しみました。自分の物だけでなく、娘達にも服や着物を買って、喜ぶ顔を見ることで発散できました。そんな娘達も結婚し、9人の孫に恵まれました。孫は子どもとはまた違う可愛さがあり、孫たちからは大いに

生きる力をもらいました。60歳で、脳出血で緊急手術し、一命はとりとめるものの、失語症の後遺症が残りました。今までできていた事が急にできなくなり、歯がゆい思いでしたが、料理と車の運転ができたのは、ありがたいことでした。夫をガンで亡くしたのは64歳で、それからの暮らしは本当に大変でした。まずは、ひとりで山の上の大きな家を守らなければいけません。そして、夫と共に広げた会社をどうするか、夫が生きていたかどうか、と自問自答し考え続けた結果、事業を閉じる決断をしました。結果として、誰にも迷惑をかけずに、会社を閉じられて、本当によかったと思っています。ひとり暮らしに限界を感じ、自らひまわり邸にお世話になりたいと、引越したのは80歳と感じています。



仲良しの親せきと(左が本人)

各施設 TOPICS トピックス

グループホームちた福寿の里

笑顔あふれるガーデニング月

施設周辺の

ガーデニングをしよう！と、利用者さんと一緒に花を買に行きました。「この花、色がキレイ」「かわいい花だね」と楽しく花苗を選んでいただきました。



天気の良い日、花を寄せ植えしました。経験豊富な利用者さんは「私は、自己流よ」と笑顔でお話しをしてくれました。他の方も、自分の好きな色の花を寄せ植えしてくれました。ベンチの周辺が明るくなり、ステキな憩いの場になりそうです。次回はどんな寄せ植えができるのか、今から楽しみです。

養護盲福寿園

めざせ、陶芸職人

日差しが強くなってきた5月半ば、

当施設では数年ぶりとなる陶芸クラブが行われました。久しぶりの陶芸クラブだったため、昔から参加されている方も、新しく参加される方もいて、教室は大賑わい。先生に教わりながら、和やかな雰囲気で作りはじめました。お皿やコップには鶯の葉やあじさいの葉を選んで、自分だけの



オリジナル作品を作製。みんなで笑い合いながら「出来上がりが楽しみだね」と焼き上がりを心待ちにしていました。

くすのきの里

バーベキュー大会開催！

5月30日の昼食に、デイサービスとショートステイ合同でバーベキュー大会を開催しました。当日は雨予報になったため、急遽くすのきホールに会場を変更し、焼き場にテントを張り、職員が焼く姿を近くで見てもらえるようにしま



した。ご利用者からは「私のお肉おいしく焼いてね」「私はかぼちゃが食べたいわ」と焼きあがるのを楽しみに待っている様子。ホールではおにぎりを握ったり、焼きそばを作ったりと、普段見ない職員の姿に、ご利用者も注目!!ご利用者と一緒に職員も飲食したことで、会話も弾み、お腹いっぱい、笑顔いっぱい、のバーベキュー大会となりました。

豊田福寿園

甘いもの大好き買い物ツアー

梅雨に入りあいにくの雨でしたが、近くにあるメグリア藤岡店へ買い物に出かけました。何をかうかな?と店内を回りましたが、やはり皆さんのお目当ては甘いもの。一番先に



手を伸ばしたのは栗しぐれ。お次は水まんじゅう、ぜんざいに最中…。「私、お菓子大好きなの」「おやつ時間が楽しみだね」にこにこ笑顔でかごへ入れていきました。フードコートで抹茶を一杯よばれ、「また来ようね」「楽しかったね」と話しながら、楽しく過ごすことができました。

ひまわり邸

カフェでデザートバイキング

年に一度のデザートバイキングを今年も開催しました。和洋の菓子を多数準備して、皆さんが好きなものを自由に選んでいただきました。たくさんさんのデザートに「何にしようかな。全部美味しそう。」と期待感にあふれる一方、入口が大混雑。一番の人氣メニューは懐かしの「みたらし団子」。キッチンで焼き、香ばしい香りが漂う中、できたての団子に入居者さんの笑顔



は止まりません。いつもと違った雰囲気味わうことで食欲も増し、お腹一杯になるまでスイーツを楽しませていました。

田原福寿園南館

大切な人と一緒に



若葉から青葉へと、初夏の緑が美しく感じられる水無月。入居されるお母さんが米寿を迎えられ、娘さんと一緒に、田原ゆの里「レストラン・しでこぶし」で誕生日のお祝いランチを楽しみました。「88歳の誕生日を、娘に祝ってもらって本当にうれしいよ」と喜びいっぱいの笑顔。特別な日に、大切な人と一緒に過ごせた幸せな時間は、お二人にとって、忘れられない思い出となりました。

ケアハウスパシフィック

あじさいフェアOPEN!

紫陽花が色づき始めた6月、事務所横の駐車場にて「あじさいフェア」を開催しました。期間中は季節が感じられるスイーツメニューを提供し、午後のおやつ時間と鮮やかに咲き誇る花の景色を楽しんでいただきました。梅雨に入り、雨の日も多くありましたが、そんな時期に彩りを与えてくれる色彩豊かな花々に囲まれて、気分は晴れ模様！大勢のお客さんが足を運んでくれました。



渥美福寿園デイサービス

満開！藤の花のカーテン！

潮音寺の藤の花が見頃になっていたので、ご利用者様と行ってきました。お寺の門をく



ぐると、すぐに車から満開の藤の花が見え、皆さん口々に「すごいねえ」と声が上がりました。車から降り、藤の花の近くに行くと、風が吹いていて花吹雪のように見え「来てよかったねえ」と皆さん嬉しそうでした。藤の花をバックに写真を撮り、帰る際には「また見たいね」と言っていました。ご利用者の喜ぶ姿を見て、来年もまた来たいと思いました。

花の里

みんなで手作り

5月26日に特養の企画食で新じゃがのクロックを作りました。入居者も喜んで協力してくれるとのこと、クロックのたねを丸めてもらい、小麦粉・パン粉付けもしてもらいました。始まる皆さん集中し、黙々と作業していました。60個ほど完成し、昼食で出来立てを食べました。ある入居者は、お母さんのクロック



ケを思い出したと喜ばれていました。皆で作ったクロックの味は格別でした。

土からの贈り物

先日、ジャガイモの収穫を行いました。農業に詳しい利用者さんにアドバイスをもらいながら、職員と利用者で育てる「武豊ファーム」。



多くの野菜を育てています。今回収穫したジャガイモはポテトサラダにしたり、月末の「本場インドカレーバッキング」などでも使われます。自分たちで作った野菜はなによりのご馳走です。次は何を育てようか、みんなで話が盛り上がります。

田原ゆの里

第4回 合同運動会！

デイサービスとグループホームで、毎年恒例の合同運動会を開催しました。

今年の種目は玉入れとバタバタゲームを行いました。結果は…デイサービスが勝利しました！利用者からは「久しぶりに声を出して笑った」「本気でやって疲



れたね」とみなさん楽しんでいました。負けてしまったグループホームの利用者からは、「来年こそは!!」とすでに来年を見据えて意気込んでいる様子でした。

普段交流の少ないデイサービスとグループホームの利用者たちですが、みなさん歳を忘れて、和気あいあいとした雰囲気を楽しめました。



父の日！居酒屋開店

6月13日、父の日イベントとして日頃の感謝の気持ちを込めて、「居酒屋」をオープンしました。昨年はご利用者と職員で行い、好評をいただいたので、今回は男性利用者のご家族にもお声がけし、参加していただきました。夕食の時間にお酒と居酒屋メニューの食事を提供し、乾杯の挨拶をお願いしたご利用者は「やったことないけどやってみるか」と緊張しながらも、素敵な乾杯の音頭をとってくださいました。居酒屋では懐かしの曲も流れ、ほろ酔いで昔



を思い出され、目元を緩ませる方もいらつしやいました。



みなみ福寿園デイサービス

ボッチャ大会開催中！

先日、デイサービスにてボッチャ大会を開催しました。ボッチャは、年齢や障がいに関係なく楽しめるスポーツで、参加された皆さんも真剣なまなざしでボールを投げ、大いに盛り上がりました。白熱した試合の中には笑顔と拍手があふれ、応援にも力が入りました。普段あまり運動されない方も「楽しかった。またやりたい」と笑顔で話され、心身のリフレッシュができたようでした。

ケアハウス きぬうら

色とりどりの散歩道

雨の時期でも外出を楽しんでいたと、紫陽花を見にいきました。お寺の参道沿いに植えられた、赤や紫、白色など、色とりどりの紫陽花たちに「綺麗だね」と皆さん思わず感嘆の声が上がっていました。「こんなにたくさんの種類を一度に見たのは初めて」と喜ばれる方もみえました。小雨の降る中ではあり



ましたが、「これくらいの雨の方が紫陽花が映えていいね」などお話ししながら、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

家族交流会

放課後等デイサービスきだつこ

6月14日、今年度1回目となる家族交流会を開催しました。過去最多と



なる20家族、総勢62名が参加してくださり、大きな盛り上がりを見せました。人数の多さや、利用日の違い、普段会うことのないお友だちがいることに困惑する子、仲のいいお友だちに会えてはしゃいでいる子がい

たりと、感じ方は十人十色。様々な人との関わりから刺激を与え合っています。会では、親子での工作や子どもたちのダンスの披露、ジェスチャーゲームなどを通して、きだつこでの普段の様子を感じてもらうことができました。また、保護者同士の交流や情報交換の場としても活用していただき、「参加して良かった」と多くの声が聞こえてきました。

昭和の里・あい福の里

笑顔あふれる一日！

先日、利用者合同親睦旅行に行ってきました。行き先は静岡県の日本平動物園。特に、多様な動物の自然な姿を間近で見られる行動展示や、迫力満点の猛獣館「アフリカツンドラ」はおすすめでした。

昼食は「バーゴラ静岡」で豪華なランチバイキングを堪能。種類豊富な料理に「どれも美味しい！」と大好評で、普段見られないような素敵な笑顔がたくさん見られました。食後はエスパルスドリームプラザで買い物を楽しみ、皆さん思い思いにお土産を選んでいました。参加者全員が心から楽しんでくれたようで、思い出に残る一日となりました。



ひまわりの街

家族の二員、ヒビキありがとう

平成25年より施設で飼育していたミニヤギのヒビキが、4月14日に息を引き取りました。私たちは、あなたののんびりとした表情とふわふわの毛並みに癒されながら、たくさんの幸せな時間を一緒に過ごしました。いつもおと



なしくて、でも名前を呼ぶと振り返ってくれるその優しい姿が、私たちの心をずっと包み込んでくれました。「ヒビキ」という名の通り、あなたがここで鳴らしてくれた「やさしい響き」は、これからも私たちの中に続いていきます。

ヒビキの笑顔と思い出は、いつまでもこの施設をあたたく照らしてくれるでしょう。

豊田スタジアムサッカー団体観戦

5月31日、豊田スタジアムで名古屋グランパス vs アルビレックス新潟の一戦が行われ、福利厚生の一環として観戦に行ってきました。序盤から手に汗握る展開の中、相手の猛攻にヒヤリとしつつも、守備陣が粘り強く踏ん張り、グランパスが見事3得点を挙げて快勝！シュートのたびに自然と声が上がリ、ゴールの瞬間にはスタジアム全体が一体感に包まれ、鳥肌が立つような感動がありました。職員同士がともに応援する中で仲間意識も高まり、大声援でストレスも吹き飛びました。気持ちのよい、思い出となる最高の1日でした！



第22回施設対抗ボウリング大会開催

6月22日、半田市のラウンドワンにてボウリング大会が開催され、各施設より過去最高となる総勢206名の職員が参加しました。全40レーンを貸し切って、他施設の職員とも親睦を深めながら、2ゲームを投げ競い合いました。今回の結果は、施設優勝が「ひまわりの街・ひまわり邸」合同チーム、個人戦では東海福寿園の厚味さんが優勝を勝ち取りました。会場を衣浦グランドホテルに移しての表彰式を兼ねた懇親会では、豪華賞品に大いに盛り上がりしました。



パート職員研修開催



5月27日、29日、30日、各地区において、1日ずつの新任のパート研修会を開催し、全体で25名が参加しました。午前中は理事長、常務理事の講義で法人の理念とサービス方針を、午後は各地区施設長の仕事への心構え、職場のマナー、今後のキャリアアップ等を学びました。

研修報告書からは、「福寿園の歴史を知ることが出来てよかった」「こんなに大きい法人であるとは知らなかった」「高い理想をもった職場だと知った」といった声が聞かれました。

さまざまな職種の職員が参加しましたが、根底に流れる創始の理念は皆共通のものとして、参加した職員から共感してもらうことができ、今後の活躍が期待されます。

ISOマネジメントレビュー

6月10日、ISOマネジメントレビューを実施しました。5月中に各施設で実施したレビューに加え、目標達成率、事故件数や内外課題等を理事長に報告するものです。令和6年度維持審査で「モニタリングと計画作成」で一部軽微な不適合を指摘されたことも報告して今年12月の維持審査に備えることも報告しました。またISOの規格が一部変更されて気候変動への配慮を課題として把握することになりました。

理事長からは、苦情・要望受付書の様式を簡便化してより利用者やご家族の声を把握することや、気づきメモが形骸化しており、研修を行うことが提案されました。またリスクの多様化にも対応するよう指示がありました。

たこ風上がれ! 田原風まつり

田原福祉グローバル専門学校

5月24日に行われた、「田原風祭り」に介護福祉学科・日本語学科の学生、教職員で参加をしました。「田原風祭り」は毎年参加させていただいている恒例行事で、田原風保存会の方々の指導をいただき、小風作り、大風作りを行いました。

祭り当日の大風揚げでは、各学科で製作した大風が空高く舞い上がる姿に、参加者一同とても盛り上がりしました。田原風祭りへの参加は、学生にとって地元の方々との交流を通して地域の歴史や文化、伝統を学ぶよい機会となっています。



出張日本語教室します

田原福祉グローバル専門学校

企業で働く外国人を対象に日本語教室をしています。日本語能力を上げたいなど、企業さんの要望を聞きながら勉強のカリキュラムを検討して行っています。企業さんに出向いて授業、本校で授業をするなど柔軟に対応もしています。企業で働いている外国人の日本語能力の向上など、お気軽に相談していただければと思います。本校の日本語教師たちが寄り添って指導していきます。



令和7年度各施設夏祭りご案内

福寿園の各施設で夏祭りを開催いたします。職員の手作り企画が満載で、お年寄りからお子様まで楽しめる企画がいっぱいです。地域の皆様に感謝を込めて、皆様のご来園をお待ちしております。

渥美福寿園

7月26日(土) 17:00~19:30

夏祭り

養護盲・田原福寿園

8月1日(金) 17:00~19:30

納涼祭

花の里

8月2日(土) 17:30~19:00

花宵まつり

くすのきの里

8月3日(日) 第1部 16:00~17:30
第2部 18:00~19:30

くすのきまつり

ひまわりの街

8月9日(土) 18:00~20:00

夏!まつり

ケアハウス きぬうら

8月23日(土) 17:00~19:00

きぬうらフェスタ

ひまわり邸

8月29日(金) 17:45~19:45

夜即会

各施設でボランティアを募集しています。どなたでも、ぜひご参加ください。

※上記以外の施設では、利用者とそのご家族で夏祭りをお楽しみいただく予定です。

お知らせ

令和6年度決算書等の閲覧について

令和6年度の事業報告及び決算報告につきまして、法人本部や各施設などで閲覧することができます。

家族会だより

各施設で家族会や家族親睦会の総会が行われました。

左記施設でも今年度役員の変更がありましたのでご報告いたします。新役員体制は次の通りです。よろしくお願いいたします。

渥美福寿園

会長 太田 直樹様
副会長 大久保 進様
幹事 伊藤美智子様
神谷 正子様
花井 律子様
小久保みゆき様

監査 山本 達夫様
天野 寿人様
岩澤 悦子様

花の里

会長 小久保昌彦様
副会長 大島 邦男様
幹事 渡會智恵美様
杉浦 彩乃様
小久保信義様

監査 大久保宏子様

養護官・田原福寿園

和太鼓とシャンソンの集い

今年度初めての家族会主催の企画は、迫力の潮音寺・願成観音

太鼓と、全国で活躍されるシャンソン歌手の黒木悦子さんの華やかなミニコンサートを開催しました。コミカルな軽快なトークを交えながら「愛の賛歌」「ろくでなし」「百万本のバラ」等々、美しい歌声は会場に集まった多くの皆さんの心を魅了するひとときとなりました。

豊田福寿園

草取りバーベキュー

6月8日に27家族44名のご家族に参加していただき、草取り奉仕活動を行いました。昨年に引き続き、草取り日和といえる曇りの天候で、みなさん草取り万全の恰好で来ていただき、早速取り組んでくださいました。芝生広場の隅々まで芝刈りをし、あつという間にきれいな芝生広場になりました。その後のバーベキューでは、ご家族同士、職員との交流を深めながら、おいしいお肉を



いただきました。また、ご家族様よりギターの演奏を披露していただき、楽しい会となりました。

みなみ福寿園

草取り&バーベキュー



6月8日、家族会行事として草取り&バーベキューを行いました。今年は、利用者の参加は多く、職員と家族で行い、33家族52名の参加をいただきました。施設周辺の草取りをして、とても綺麗になりました。

ご家族と職員が一緒に汗を垂らしながら作業を行った後のバーベキューでは、お肉に野菜、海鮮とお腹いっぱい食べることができました。ご家族様同士や職員と楽しく会話ができた交流が深まった1日になりました。

ひまわりの街

奉仕活動バーベキュー

6月8日に家族会主催の奉仕活動・バーベキューが開催されました。19家族31名のご家族に参加していただき、職員とともに施

設内の草取り清掃を行いました。当日は日差しも弱く過ごしやすい気候に恵まれて作業もはかどり、皆さんの協力により施設がとてもきれいになりました。清掃後のバーベキューでは、お肉や海鮮、栄養士の特製ソースを使った焼きそばなどを楽しみ、ご家族同士や職員との交流を深める和やかなひとときとなりました。



ひまわり邸

清掃ボランティア活動・バーベキュー

6月29日、31名のご家族に参加していただき、施設内の清掃活動を行いました。暑い中ではありましたが、日頃なかなか手の届かない場所の清掃をやっていたことができました。いろんな話をしながら掃除をし、その後、皆で和気あいあいとした雰囲気です。今年はグループホ

ームの入居者さんにおにぎりを握ってもらい、親の作るおにぎりを皆さんに食べていただきました。お忙しいところ活動に時間を作っていただきありがとうございます。皆さんのおかげですつきり、ピカピカになりました。

くすのきの里

やまぶきあじさい

ユニット家族親睦会

5月25日に2階のやまぶきあじさいユニットにて家族会を開催しました。19名の家族が参加し、入居者と一緒に昼食を召し上がったいただきました。メニューは福寿園人気ランキング1位の「美味し」入居者も家族からも「笑顔が溢れていました。昼食後は、母の日と父の日を兼ねて入居者と家族で花束を作り、家族からのメッセージカードを付けてプレゼントしました。入居者は照れくさそうに受け取っていましたが、とても喜んでいました。



福寿園オリジナル四コマまんが

新人介護士フクちゃんの日々の奮闘を通して、実際に福寿園の介護現場で営まれる老人ホームの日常を四コマまんがで楽しく伝えます。

連載 Vol.17

「新人介護士」 つうちゃん



連載

外国人介護士 紹介インタビュー

福寿園では、現在108名(フィリピン人 69名、ベトナム人 30名、インドネシア人 9名)の外国人介護士が各施設で働いています。毎号一人ずつ紹介します。

- Q なぜ日本に来ようと思いましたか?
A 日本のアニメをみて、日本人は優しいそうだったからです。
- Q 休日はなにをして過ごしていますか?
A 料理を作って、友達を招いて一緒に食事をすることや友達と遊びに出かけることが多いです。最近では、蒲郡にあじさいを見に行きました。
- Q 趣味はなんですか?
A カラオケと、携帯で小説を読むことです。
- Q 日本の好きなアニメはなんですか?
A ワンピースです。ルフィーのおもしろいところや、仲間を想う名場面が多くて好きです。
- Q これからの夢はありますか?
A 白い猫を飼いたいです。マンチカンを飼いたいと思っています。
- Q 好きな言葉はなんですか?
A 「明日やろうはバカやろう」です。やるべきことを先延ばしにせず、その日のうちにやりきることを心掛けています。
- Q 最後に一言お願いします。
A 仕事とプライベートの両立が大変な時もありますが、毎日楽しく充実した生活が送れています。職員みなさんに感謝しています。



ファン グエン
トゥ ゴック
ニックネーム
ゴック
田原ゆの里
国籍:ベトナム

新連載

祝出産!

ベビーちゃん、いっしょに〜

新しい家族が
増えました



くすのきの里職員
好 里恵
《現在育児休業中》

お子さんのなまえ
ゆのは
由乃波ちゃん(女の子)

生後1か月

生年月日 令和7年4月2日生まれ

名前の由来 みんなの拠り所になり、誰からも頼り頼られる存在となり、穏やかな人生を送れるようにと名付けました。

特徴 まつ毛が長いこと、鼻が高いことです!





第22回 福祉の 絵手紙

作品募集

昨年の受賞作品



おもしろいのはまよいに...

【募集期間】

令和7年8月31日(日)まで

【応募資格】

高校生以上で福祉の心を伝えたいと思っている方

【使用画材】

自由 ※パソコン・タブレット端末での描写は不可

【応募方法】

1人1点まで

〈表面〉

福寿園の応募用紙（各施設にご用意してあります）

もしくはご自分で用意した普通はがきの用紙に作品を描いて下さい。

〈裏面〉

①氏名②年齢③住所④連絡先⑤タイトル⑥メッセージ

①～⑥をご記入のうえ、作品送付先までお送りいただくか、お近くの福寿園の施設までお持ち下さい。

【表彰・発表】

賞状および副賞を贈呈いたします。

令和7年11月に福寿園のホームページと「機関紙ひまわり」にて発表。

その後も優秀作品は施設内での展示やHP、機関紙にてご紹介いたします。

【作品送付先】

〒441-3413 愛知県田原市六連町神ノ釜9-3

福寿園 第22回「福祉の絵手紙」係まで

主催／社会福祉法人 福寿園 TEL.0531-27-0008



令和7年7月10日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園

■理事長／古田周作

愛知県田原市六連町神ノ釜9-3 ☎0531-27-0008

<https://www.fukujuen.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



vol.182 12